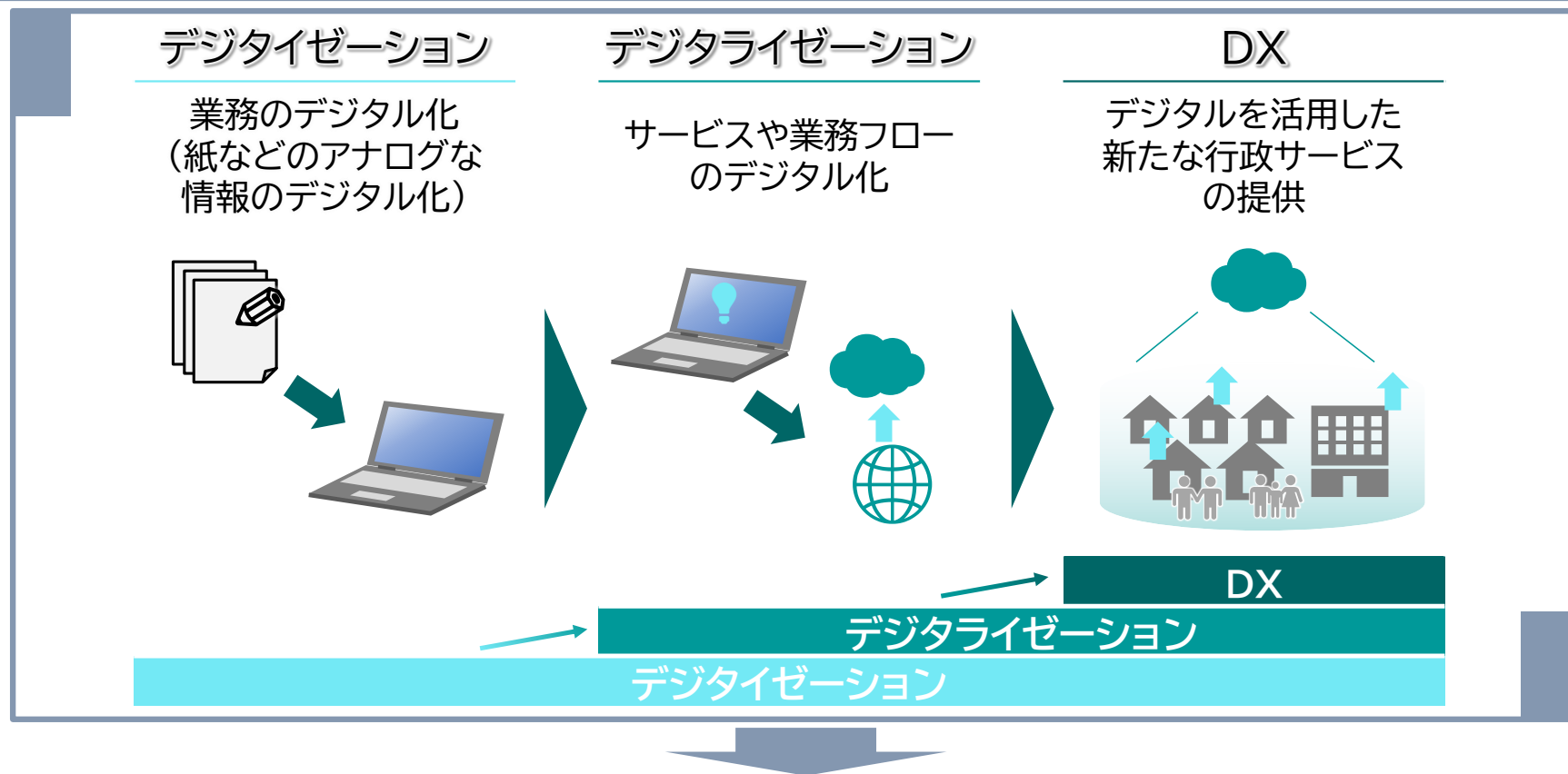


草津市DXアクションプランについて

本市では、以下に示す3つの取組を「DX推進に向けた取組」として着実に実施していくことで、草津市DX推進計画の展開を図っています。



草津市DXアクションプランでは、草津市DX推進計画の実行性を担保するための個別事業、スケジュール等の工程表を策定し、毎年度、PDCAサイクルにより評価・見直しを行うことで、着実にDX推進に向けた各種施策を実施することとしています。

■ 今後のスケジュールについて

- ・ 草津市情報化推進懇話会(6月下旬開催) ➡ 7月を目途に工程表をホームページにて公開予定

期末評価の概要および実施計画の主な取組について

■ 評価基準

評価指標	
5	目標以上の成果があった。 (達成率100%を超える場合)
4	成果があった (達成率80%～100%)
3	思うほどの成果が得られなかった。 (達成率60%～80%未満)
2	成果が得られなかった。 (達成率60%未満)
1	未着手・その他

▼ 評価基準の考え方

▽ 未着手等を評価1として、着手をした事業については評価5～2の実質4段階で評価しています。

▽ DXの実現に向けた取組は前例のない事業や一定のトライアンドエラーを踏まえて実施することもあるため、達成率80%以上で成果を認め、毎年度、アクションプラン掲載項目の取組内容や目標についての見直しを行うこととしています。

■ R7評価結果

評価	事業数 《21》	主な事業
5	3	・マイナンバーカードの普及・啓発 ・コンビニ交付サービス ・キャッシュレス決済対応の推進
4	16	・貸館予約システム ・市ホームページおよびSNS等を活用した情報発信 ・人工衛星を活用した水道管の漏水調査 ・アナログ規制点検・見直し など
3	0	
2	2	・情報システムの標準化推進 ・セキュリティポリシーの見直しおよびセキュリティ研修の実施
1	0	

《R7評価の総括》

ほとんどの事業が計画どおりに実施され、目標の成果が得られました。「評価3」以下の事業につきましては、R8に向けて改善策の検討や関係機関との調整を行い、取組を進めます。

■ R8実施計画における主な新規・拡大の取組

- ・窓口DXの推進
- ・教育情報化の推進
- ・スマート農業の推進
- ・アプリを活用したサービスの展開
- ・AI・RPAの利用推進
- ・漏水対応等の体制強化